

日本設備工業新聞

発行所
(株)日本設備工業新聞社
東京都渋谷区桜丘町10-13
〒150-0031 野元第1ビル
電話 (03) 3496-4774 (内)
FAX (03) 3464-1884
info@setubikougyo.co.jp
(購読料郵税共) 年極8,000円



えるまでに成長した。最近では七月一日、熊本地震で被災した熊本県阿蘇郡西原村で役員をはじめとする有志十七名が水道管の復旧作業や民家のゴミの除去などのボランティア活動に汗を流した。第二十回通常総会後の記念講演では佐藤裕之羽後設備(株)社長・元全管連青年部協議会副会長が「汝何の為にそこにありや 地方創生/まちおこし実践論」雪寄せから風力発電まで」と題して青年部活動の新たな可能性を示し、さらなる活性化を呼びかける。またブース展示では賛助会員の(株)西水道機器、キャタピラー(株)、コスモス(株)、モ工機(株)、シマフン(株)、積水化学工業(株)、大成機工(株)、(株)タブチ、全国設備業IT推進会、西尾レントオール(株)、橋本総業(株)、(株)PUC、フジテコム(株)、前澤給装工業(株)、(株)LIXILなどが出席し、相互の交流を深めていく。

創立20周年を迎える

全管連青年部記念式典開催へ

創立二十周年を迎えた全国管工事業協同組合連合会青年部協議会(秋山雅仁会長・岡山市管工設備協同組合青年部)は八月二十日、東京・新宿区の京王プラザホテルで第二十回通常総会と記念式典を盛大に開催する。会員をはじめ行政・業界関係者らが一堂に集い、地域の最前線で国民のライフラインを支え、災害時の支援活動などを展開してきた力強い足跡を振り返るとともに、若者が未来を託せる魅力ある業界へ決意も新たに一致団結して邁進していく。

若者に魅力ある業界へ邁進

同協議会は一九九七年二月十五日に発足。管工事業界の次代を担う後継者を育成し、会員相互の親睦と親密な連携を図り、全国規模の活動を強化することによって管工



秋山会長



熊本地震被災地で支援活動

金利動向プラスに影響

国交省調査 住宅取得時の経済的要因

国土交通省は七月八日、平成二十七年の住宅市場動向調査結果をまとめた。それによると住宅取得時の経済的要因は、調査では住み替え・建て替え前後の住宅や世帯の状況、住宅取得の資金調達状況などを把握。分譲住宅、中古住宅、民間賃貸住宅、リフォーム住宅については訪問調査を実施した。

先導的な低炭素技術普及へ

環境省L2-Tech水準表で素案

環境省は七月八日、2016年度夏版L2-Tech水準表の素案に関する意見募集を開始した。先導的な低炭素技術の普及促進へ製品認証の審査基準となる同水準表の確定版を作成する。

パリ協定に基づき二〇五〇年までに八〇%の温室効果ガス排出削減を実現するにはエネルギー起源CO₂の排出が少ない低炭素技術の普及・導入を進める必要がある。このため同省はL2-Tech(先導的な低炭素技術)の体系的な整理を行い、昨年度から認証制度として最高効率の設備・機器などをL2-Tech認証製品一覧として情報発信している。水準表は産業・業務(業種共通)、産業(業種固有の製造設備など)、運輸、家庭、エネルギー転換、廃棄物処理・リサイクルの六領域で設備・機器や指標、L2-Tech水準(実現している最高効率の数値)などの情報を網羅。夏と冬に情報を更新する。今回の素案ではエネルギー消費効率が向上した設備・機器の水準を更新するとともに、業界団体などの指摘に対応して変更を加えた。具体的には①高温水ヒートポンプ・ヒートポンプ給湯器は「過式・循環式」というクラスを設けず熱源方式によるクラス分類とする②寒冷地仕様の家庭用エコキ

ュートは寒冷地年間給湯保温効率で評価する③多量の製品が存在しない寒冷地仕様の多機能ヒートポンプ給湯器は一任というクラスに変更する。トップランナー制度と重複しているものについては暫定措置としてL2-Tech水準の更新のみを行い、移行期間を経て同制度との整合化を図っていく。

調査結果によると、景気の先行き感、家計収入の見通し、地価/住宅の価格相場、税制などの行政施策、従前住宅の売却価格、金利動向などの経済的要因がいずれも住宅取得時にプラスに影響した。各要因を大きなプラス影響、多少のプラス影響、影響なし、多少のマイナス影響、大きなマイナス影響の五段階で評価し、それぞれ一、〇・七五、〇・五、〇・二五、〇の点数を与えて各要因の影響を指標化した。指標値が〇・五より大きい場合はプラス影響、〇・五より小さい場合はマイナス影響となる。

今回の調査では金利動向が〇・六一の指標値を示した。

高効率を追求するテラル
テラルの新コンセプト「Triple e」による

直結給水 ブースタポンプ 新登場!!



直結給水ブースタポンプユニット
MC5型

TERAL

Triple eシリーズ

省電力 30%削減!

[年間消費電力量比較]
10,340 kWh (現行型 MC4) vs 7,176 kWh (新型 MC5) = 30% Down

[計算条件] 某マンション 総戸数111戸、地上13階建
ポンプ口径50A、ポンプ出力7.5kW

軽量 最大32%ダウン

最大60kg低減 (当社比)
新機種 MC5-5050-2.2AD 125kg
従来機 MC4-5050-2.2D 185kg

低振動

防振ゴムによりポンプ振動を絶縁

静音 騒音が最大5dBダウン

(当社比)